

おしえて

ドクター

No.39 「大人」の風疹、「男」の風疹 成人男性も予防接種を受けましょう



桑名市総合医療センター 副病院長・消化器内科部長

風疹は「子どもの病気」と誤ったイメージを持たれている人が多いのではないのでしょうか。しかし平成25年流行の折は、7割が成人男性で、その8割が20歳〜40歳の育児世代でした。風疹流行で最も懸念されるのは妊婦の感染です。妊娠早期の女性が感染すると、眼や心臓、耳などに障害をもつ子供が出生することがあります。妊娠を望む女性は、まず妊娠前に抗体検査を行い、免疫不十分な場合は予防接種を受けましょう。妊娠女性への感染源として、配偶者や職場の男性が今問題となっています。これは予防接種制度の変遷により、未接種世代は免疫がなく、風疹にかかりやすいためです。

風疹の集団予防接種は「昭和37年4月2日以降に生まれた女性のみに対する接種として始まりました。そのため「昭和54年4月2日以降に生まれた人」でない」と男性は予防接種を受けていません。「昭和54年4月2日生まれ以降の人」は男女とも接

今月のドクター

石田 聡 医師

種対象となりましたが、集団接種ではなく個別接種でした。個別接種は接種率が低かったため、「男女とも幼児期の定期接種となった昭和62年10月2日生まれ」以前の世代は免疫がない人が多い世代です。

風疹の主な症状は発疹、発熱、リンパ節の腫れです。しかし典型的な発疹が出る約1週間前から、他人に感染させる可能性があります。このことが感染対策を難しくし、予防医療が重要な理由です。

大切な未来の赤ちゃんを守るために、妊婦さんだけでなく、配偶者や家族妊娠を望む女性が働く職場の皆さんが積極的に風疹の予防接種を受けていただくことが必要です。ぜひご自身の母子手帳や生年月日より風疹の予防接種の有無を確認し、かかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。

● 桑名市総合医療センター
 ● お問い合わせは
 ☎ 22-11211 FAX 22-19498

健康ノート

家族みんなの 3月は「自殺対策強化月間」です

日本では、平成24年に自殺者数が3万人を下回り、近年は約2万人と減少傾向にあるものの、依然として深刻な社会問題になっています。自殺は健康問題、経済・生活問題などさまざまな要因が複雑に関係し心理的に追い込まれた末の死といわれています。国の自殺総合対策大綱における「気づき」家族や仲間の変

【傾聴】 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
 【つなぎ】 早めに専門家に相談するよう促す
 【見守り】 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

身近な人に相談しづらい時には、悩みごとや気持ち聴いてくれる相談窓口が県こころの健康センター(☎059-253-7823)や保健医療課(☎24-1182)にありま

救急 + 医療

土日祝日(昼間・夜間)に病気になったら
 夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。
 ※案内を受けた後、医療機関に問い合わせからお出かけください。
 パソコンによるご案内(医療ネットみえ)
 ▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
 携帯電話によるご案内
 ▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>
 音声によるご案内(無料)
 ▶ 0800-100-1199
 救急医療情報センター
 ☎ 059-229-1199

24時間 無料 受付

くわな健康・医療相談ダイヤル24 ☎0120-149-107

土曜夜間・休日は応急診療所
 電話は診療時間内をお願いします。
 (診療科目) 内科、小児科



日曜・祝日 午前9時30分～午後1時～4時
 土曜夜間 午後7時30分～9時30分

日曜・祝日の午後5時～10時は、当番医療機関へ 事前に医療機関へ電話してください。

3日(日)	桑名病院	☎ 22-0460
10日(日)	青木内科	☎ 22-1111
17日(日)	山崎病院	☎ 22-0983
21日(祝)	桑名病院	☎ 22-0460
24日(日)	青木内科	☎ 22-1111
31日(日)	桑名病院	☎ 22-0460

問 保健医療課 (☎ 24-1182 FAX 24-3032)

すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは
保健医療課 ☎24-1182 FAX24-3032

桑名いきいき体操のつどい

桑名いきいき体操とは、いつでもどこでも気軽にできる身近な体操です。ぜひご参加ください。

とき 3月6日(水)・13日(水)・19日(火)・26日(火)

いずれも午前9時30分～10時

場所 くわなメディアライヴ2階
第1会議室

料金 無料

申込 不要

持物 タオル、飲料水



高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種はお済みですか

今年度、高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種を次のとおり実施しています。定期接種を希望される人は、今月中に受けましょう！

対象 過去に高齢者用肺炎球菌ワクチン(※)の予防接種を受けたことが無く、①または②に該当する人

- (※) 23価肺炎球菌^{きょうまく}莢膜ポリサッカライドワクチン
- ① 平成30年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える人
 - ② 60歳から65歳未満の人で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

期限 3月31日(日)

場所 市指定医療機関

▷事前予約をお勧めします。

料金 2,500円

持物 「平成30年度高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種のお知らせ」のハガキ(ハガキを紛失された場合は、保健医療課にて再交付します)、健康保険証、お持ちの人は健康手帳

献血にご協力ください

とき ①3月10日(日) 午前10時～11時30分
午後1時～4時

②3月13日(水) 午前9時30分～11時30分

場所 ①イオンモール桑名
②市役所

献血にご協力いただける人には要件がありません。詳細は保健医療課(☎24-1195)へ。

育児相談

育児の不安や心配事を少しでも軽減して、お子さんが健やかに育つよう支援します。身体測定のみ利用もできます。

とき 3月20日(水) 午前9時30分～11時

場所 くわなメディアライヴ2階



すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食・子育てに関する講話などを行います。

《初期・中期》

とき 4月9日(火) 午後1時30分～3時

《後期・完了期》

とき 4月16日(火) 午後1時30分～3時

場所 くわなメディアライヴ2階

料金 無料

定員 各30人(いずれも先着順)

申込期間 《初期・中期》3月15日(金)～4月5日(金)
《後期・完了期》3月15日(金)～4月12日(金)



お問い合わせ・申し込み 子育て支援課 ☎24-1380 FAX24-5497